

第11回「ありんくりん市」県連会長賞決まる!

海人自慢のもずく丼(読谷村商工会)が最優秀賞に!

むらおこし等の事業で開発された、特産品コンテストが10月9日開催され、審査の結果、食品5点、非食品2点が選ばれ、読谷村漁業協同組合の「海人自慢のもずく丼(食品の部)」が最優秀賞に輝いた。当商品は大手量販店で2万パックの売上実績や、味覚、パッケージデザインなどが高く評価された。受賞商品については次のとおり。



最優秀賞
食品の部



読谷村
海人自慢のもずく丼
読谷村漁業協同組合

選考理由
「もずく」の可能性を広げ、地域活性化の起爆剤となるような画期的商品。味・デザイン・将来性等で高得点を獲得した。



優秀賞
食品の部



南大東村
沖縄ラム酒ケーキ
株式会社 グレイスラム

選考理由
ラム酒「コルコル」をたっぷり染み込ませた芳醇な香りと柔らかでしっとり感があり、これまでにない新感覚のカステラケーキ。



奨励賞
食品の部



東村
ほんのり甘いバインアップジャム
沖縄ポッカ食品株式会社

選考理由
バインアップをたっぷり使うことで食感も良く、トレハロースとオリゴ糖で仕上げた甘さが好印象。



奨励賞
食品の部



東村
タコライスソース
アート玉辻

選考理由
家庭で手軽にタコライスがとれるソースという商品提案は、販路拡大に繋がる可能性がある。



奨励賞
食品の部



座間味村
慶良間で真っ赤に実ったローゼルジャム
のぎく

選考理由
鮮やかな赤色が好印象、ほのかな酸味と味のバランスも絶妙で女性に受け入れられる逸品。



奨励賞
非食品の部



豊見城市
琉神マブヤープロジェクト
株式会社 南西産業

選考理由
沖縄独自の文化を盛り込み、地域密着型キャラクターとして多様な分野での商品開発の核になる可能性がある。



奨励賞
非食品の部



今帰仁村
月桃蒸留水
有限会社 グリーンプラン新城

選考理由
水蒸気蒸留法により抽出した高濃度のエキスを原材料とし、新しい分野を開拓したこと。

経営に役立つ訓言 霜を履みて堅氷至る

冬の入りには、まず霜が降りる。それを踏んで歩いていくうちいつの間にか寒い冬が訪れている。何事にも必ず前兆があり、それに気づくことによって次にくることが予想できる。自然災害の発生前にも、何がしかの前兆があるという。平成16年12月29日に起きた「スマトラ沖地震」では、タイの「ブーケット」地域に大津波が押し寄せ甚大な被害を与えた。その時、現場近くにいた象たちは身の危険を察知し、津波発生前に高台の方へ一斉に逃げ出したそうである。経営危機にも前兆がある。売上額のみ重要視する経営者、顧客から同じクレームを何度も受ける、従業員が頻りに辞める企業などがある。逆に「良い前兆」も存在する。失敗から学んだ人は「良い前兆」の感度は特に鋭い。



うちはおばの教室

毎日おば～のお店に買い物に来る幼なじみの「おじ～」が、おば～自慢のコロッケを買ったのだが、昔話に花が咲き、「おじ～」が店を出てから10分後、コロッケを忘れて帰ってしまったのに気づいたさ～。「おじ～」は足が弱く、1分間30メートルしか歩けない。「おじ～」が店を出てから、1分間で80メートル進める自転車で追いかけたら、何分後に「おじ～」にコロッケを渡せるかね～。

答えは、1月号で掲載します。

9月号のサンミン教室の答えは:12日でした。